

酒田市生涯活躍のまち構想における 移住者向け住宅及び地域交流拠点形成事業 提案審査基準

評価項目	評価の視点	配点
①事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ○市の示す事業趣旨を理解し、それに沿ったコンセプトとなっているか。 ○本構想の実現に寄与する目標設定、及び目標に対する実現可能な手法が提案されているか。 ○本構想の実現と酒田市のまちづくりの推進に係る取組意欲や熱意、誠意は感じられるか。 ○居住希望者や周辺の地域コミュニティ（地元自治会等）住民との対話を取り入れ、参加型で事業を進めていく提案の視点があるか。 ○提案された事業スケジュール及び事業期間は、適切で実現可能なものとなっているか。 	20
②事業推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ○提案事業を遂行するに十分な財政基盤があり、事業手法のノウハウ・事業実績、関係機関との調整能力を有した事業実施体制が組成されているか。 ○本事業の推進に係る主体と責任の所在、役割分担が明確に示されているか。 ○想定されるリスクに対し、役割分担及び対処方法が適切に実施できるものとなっているか。 ○事業推進体制において、市内事業者が構成員となっているか。 ○事業に有益な特筆すべき事業体制の特徴があるか。 	30
③土地利用計画	<ul style="list-style-type: none"> ○本事業で必要とした機能が配置されているか。 ○提案された施設・機能は、市の示す事業趣旨に沿ったコンセプトであるか。 	10
④施設計画に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ○提案された施設・機能は、市の示す事業趣旨や基本計画に沿ったコンセプトであるか。 ○提案された施設・機能は、それぞれが連携し、どのような効果が期待されるかの提案があるか。 ○周辺環境（特に山居倉庫）等に配慮し、それらと調和した提案となっているか。 ○環境や省エネに配慮された施設・機能となっているか。 ○提案された施設・機能は、実現性・継続性が見込めるものとなっているか。 ○動線計画（歩行者動線、駐車場整備の考え方を含めた車両動線など）は、安全に配慮し、工夫された提案となっているか。 ○災害に備えた安全性が確保された施設となっているか。 	15
⑤-1 居住機能	<ul style="list-style-type: none"> ○参加意欲の高い多世代で多様なライフスタイルの移住者を呼び込むための、魅力的な暮らしのできる住まいとなっているか。 ○バリアフリー構造等、高齢者や障がい者等にもやさしい安全・安心な居住施設が提案されているか。 ○入居者の構成について、事業趣旨に沿った提案がなされているか。 	10
⑤-2 拠点機能	<ul style="list-style-type: none"> ○拠点機能は移住者が地域にスムーズに溶け込めるよう、交流を生み出す工夫が考えられた機能となっているか。 ○移住にあたって、または移住後の不安を解消するためのサポート体制・機能についての提案がされているか。 ○移住者が地域で活躍するために、社会参加を促す仕組みが、コーディネート機能も含め提案されているか。 ○拠点で行われるソフト事業の具体的なイメージがあり、それを実現するための機能となっているか。 ○拠点機能の運営にあたり、地域との連携、市や生活クラブ生協連合会との連携に効果的で実現可能な提案がなされているか。 	30
⑥収支計画	<ul style="list-style-type: none"> ○提案事業を遂行するにあたり、資金調達方法を含む収支計画が提案事業との整合性の取られたもので、かつ確実な実効性、持続性のあるものとなっているか。 ○持続可能な事業とするため、中長期的な視点での事業運営への工夫がなされているか。 ○原則として、自走して事業を成立させる組み立てとなっているか。 	20
⑦その他総合的評価	<ul style="list-style-type: none"> ○個別対話調査への協力があったか。 ○施設整備や機能の導入・展開（ハード・ソフト）において、市内事業者の参画・活用など、地域経済の活性化に資する視点があるか。 ○事業趣旨やまちづくりのコンセプトに関連し、あるいはそれ以外で、本事業の魅力・付加価値を高めるような独自の提案がされているか。 	15
合計		150